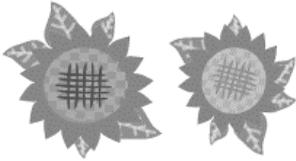


令和4年7月29日(金)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園 今在家分園



ひよこぐみだより 夏号

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。たくさん遊び、しっかりと休息を取りながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思えます。



水遊びをしました！

タライに水を張ると、“待っていました”とばかりに子どもたちが集まってきます。豪快に水面を叩いていた子どもたちは、水しぶきが顔にかかるると大笑いしていました。顔や体に水がかかると驚いていた子も、みんなの様子を見ているうちに、カップで水をすくって遊び始めていました。

手作りのポイを使って金魚すくいをしました。魚が取れると「あか！」「きいろ！」など、取れた色や好きな色を伝えてくれました。またスポンジを水に浮かべ、水が染み込む様子をじっくり観察したり、ぎゅっと握って染み込んだ水が出てくるとびっくりしたような顔を見せてくれました。

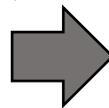
8月は水だけでなく、氷や寒天ゼリー、小麦粉粘土など様々な感触を味わいたいと思えます。



美しい日本語を意識してみませんか？

無言でおむつを替えていませんか？
無言でシャワーをかけていませんか？
子どもの言葉を聞き流していませんか？
ヤバイ・すごい！で片づけていませんか？

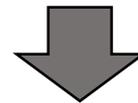
例えば



ズボン脱ぐよ。右足あげてね。
シャワーかけるよ。
〇〇だったんだね。
おいしいね、綺麗だね、驚いたね。



言葉がけがあると



子どもたちの言葉を育むために

- ① 豊かな言葉を話す
- ② 正しい日本語や美しい日本語を使い、丁寧に子どもたちに話しかける



忙しい時も時間がない時もあると思いますが、ひと言、声をかけるだけでも子どもの安心感に繋がります。

周りの大人の関わり方が言葉の習得にはとても重要になります。

日常生活で心掛けてみてくださいね♪